

報道関係者各位

明治大学にて寄付講座を開講

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区）は、2022年4月8日より、明治大学において寄付講座（講座名：「アート・オブ・物流」）を開講いたしました。

明治大学での寄付講座は本年度で2回目の開講となり、情報化社会の深化／普及を背景に、物流がデータ・ドリブン社会へシフトする方向性が顕著になりつつ、蓄積された高度な技術やノウハウによってデザインされる物流アート（Art of Logistics）の重要性も高まっていることを踏まえ、各業界を代表するスピーカーの立場で物流にかかわる視点から、普段見えにくい物流の仕組みを可視化して説明し、商流と同等に重要である物流及び関連産業の役割及び仕組みの理解とともに、物流への興味を持つきっかけを作り、さらに物流を通じて、各産業の仕組みをより深く理解することを目的に、明治大学商学部町田教授のご指導のもと開講しております。

2022年7月1日には、当社取締役の後藤信秀が講師を務め、消費者ニーズが多様化している中、日常生活では知る機会の少ない「ロジスティクス」及び「物流不動産」が果たす役割・重要性を理解していただくことを狙いに、物流不動産を取り巻く市場動向から、消費者生活との密接な関係、今後のビジネスにおいて求められる対応まで広範囲にわたって講義いたします。

当社は、事業を展開していく上で企業としての社会的責任を果たすため、講演・セミナー等の活動を通じ、将来を担う人材の育成に貢献してまいります。

■株式会社シーアールイー

当社は、現在、物流不動産を中心に約1,600物件、約181万坪（約600万㎡）※の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップで提供しております。

物流不動産開発においては、現在、物流施設11物件、延べ面積16万坪（約51万㎡）の開発を進めております。当社独自に構築してまいりました多数のテナント企業とのレーションシップによりテナント企業が求めるニーズを的確に捉え、テナント企業の個別ニーズを満足させた上で更に機能性・汎用性をも兼ね備えた物流施設造りを推進し、継続的にご提供してまいります。また、前身からの50年におよぶ業歴から得た物流不動産の管理運営の知見・ノウハウを開発事業に注ぎ込むことにより、利用者の立場に立った利便性の高い施設開発を目指し、首都圏は勿論のこと、全国の物流適地において積極的に物流施設開発に取り組んでいく方針です。

（※2022年1月末時点）

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー

TEL：03-5572-6600（代表）